

油圧ショベル(クローラ式) 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 28年11月4日 様式SR-EHC-01-D

証明書
発行No. 11-30 標準
No. 098 3506

メーカー名	ヤンマー	管理 No.	J4-012	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	V1020-3	走行 距離	— km	機械管理者氏名	町田 宗才
製造 番号	39971	稼働 時間	1172 h	検査業者登録番号	第 17 号
性能	0.06 m ³	車 検 有効期間	—	検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査 実施場所	マ4ダテクノ工場内	検査者 氏名	山田 豊	責任者 氏名	又吉 悟
検査 年月日	28年11月4日				

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容		検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容
			良	不良				
エンジン	1	本 体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓		
		★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合	目視、操作、聴診	✓			
		★ c 排気の状態	アイドリング回転 (910 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1920 min ⁻¹)	回転計	✓			
		★ d エアクリナー	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓			
		★ e エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診			✓	
		★ f 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	—	—	—	
		★ g 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックネスゲージ	—	—	—	
		★ h 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計	—	—	—	
		★ i 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	ノズルテスター	—	—	—	
		★ j 噴霧状態	噴霧状態 良○・不×	目視、ノズルテスター	—	—	—	
		★ k 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	—	
		★ l エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓			
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓			
4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール			✓ A	
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー	★	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計				
7								
走行装置	8	起動輪、遊動輪	★	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	★	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓		
	10	履 帯	★	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	—	—	—
	11	ゴム履帯	★	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓		
	12	履帯調整装置	★	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	★	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
	14							
制 動	15	駐車ブレーキ	★	効き	目視、操作	✓		
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	★	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	★	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓		
	19	ブレード	★	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	★	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	—	—	—
	21							
油 圧 装 置	22	作動油タンク	★	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水			✓ L
	23	フィルター	★	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	24	配管 (ホース類、高圧パイプ)	★	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付		✓		
	25	油圧ポンプ	★	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診	✓		
	26	油圧モーター	★	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧シリンダー	★	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓		

3年間保存

J4-012

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚損、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老朽		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスの割れ・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、LED損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

事業者等 への要請	次回特定自主検査実施年月	29年11月
	水より点検して下さい	

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エアフィルター	28.11.4	清掃
4	ベルト	1	調整
22	作業灯	1	補充
48	オイル	1	注入

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—